

とやま県プラ

富山県プラスチック工業会

2022.8 No.49

CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 通常総会
- 4 トップインタビュー
- 6 シリーズ プラスチック業界：提言
- 7 総務委員会レポート
- 9 技術委員会レポート
- 10 会員広場
- 11 会員交流：つどいの場
- 13 会員企業による景況調査
- 15 プラスチック関連データ
- 16 共創

「Change for the Future」

富山県プラスチック工業会
会長 中西 誠



この度、富山県プラスチック工業会の会長を仰せつかりました、中西でございます。

時代が大きく変わる節目のタイミングであり、改めて、その責任の重大さを実感し身の引き締まる思いです。

皆様には、平素より、当工業会の活動に多大なご理解 ご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。

また、コロナ禍での工業会を引っ張って頂いた八十島前会長には、心から敬意と感謝の意を表したいと思えます。

世界的にインフレ圧力が強まっています。原油等のエネルギーや原材料価格が高騰、また、半導体不足や物流の混乱といったボトルネックの問題も長引いている状況です。

各国はコロナ禍への対応として大規模な経済政策を展開、ワクチン接種の進歩もあり経済活動再開の動きが広がりました。コロナ禍で大幅に落ち込んでいた需要は急回復を示しますが、生産と物流のサプライチェーン（供給網）が需要急増に追いつかず供給不足が発生、物価上昇を招く結果となりました。

こうした状況は当初は「一時的」とみられていましたが、このところ長期化の様相を呈してきました。そこにウクライナ危機が発生、資源価格が軒並み急騰し物価上昇に拍車をかけています。

我が国の状況はより深刻です。長年賃金が上がらなかった日本の消費者は価格に敏感であり、企業がコスト上昇の影響を十分に価格転嫁することは難しい状況です。

プラスチック業界では、短期的には堅調な増加傾向が続くと予測されますが、長期的には原料である石油の価格高騰や日本の人口減少のリスクを抱えています。

エコ意識の高まりにより、プラスチックの再利用や有効利用、生分解プラスチックなどのニーズが高まっています。

プラスチック市場動向は・・・

1. 幅広い分野でプラスチックの代替が行われる
2. エコ意識の高まりによる廃プラスチックの再利用が進展
3. 生分解性プラスチックへの取組み
4. 働き方改革の推進・DX化加速で生産性向上が進む

このような時代の大変革期にあたり、当会では経営及び人材育成、技術力技能向上の課題の確実な把握と問題解決に向けて、協力しつつ新しい時代を切り開いていくことが極めて重要だと認識しております。

また、長年懸案になっている押出成形社内検定の認可を取得し、技術者の育成に貢献して参りたいと思えます。

微力ではありますが、会員の皆様と力をあわせて経営課題解決へ向け取組み、お役に立てるよう尽力して参ります。

会員企業の皆様には、引き続き当会の活動にご理解とご協力を賜りますとともに、会員企業の益々のご発展と、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

2022年度 第61回 通常総会開催

●通常総会

通常総会が5月31日(火)午後2時30分から、ホテルグランテラス富山において開催されました。はじめに八十島会長より開会の挨拶があり、議長に八十島会長を選出して議案の審議に入りました。

第3号議案の役員選任(案)承認により、新会長として中西 誠氏が就任されました。新任の会長挨拶で、「会員企業様と情報交換を活発にし、当工業会の運営並びに業界発展にまい進したい」と所信表明されました。引き続きまして、議長を中西会長に交代して議案の審議を継続されました。下記の議案について、全て原案の通りに可決承認され、総会を終了しました。

- 第1号議案 2021年度事業報告の件
- 第2号議案 2021年度収支決算報告・監査報告の件
- 第3号議案 役員選任(案)の件
- 第4号議案 2022年度事業計画(案)の件
- 第5号議案 2022年度収支予算(案)の件
- 第6号議案 規約改定(案)の件



総会



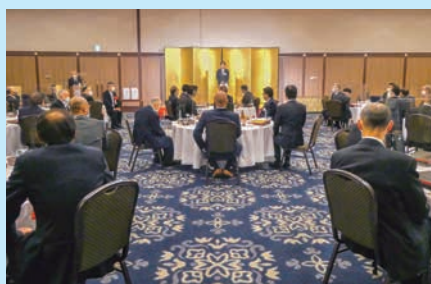
講演会の様子

●記念講演

記念講演は、(株)三井住友銀行 コーポレート・アドバイザー本部 部長 土屋尚史様から「資源循環社会形成に向けプラスチック業界に求められる役割と戦略の方向性」と題して、脱炭素化の現状を踏まえて、今後のプラスチック産業の求められていることを詳しく講演いただきました。まだ各企業様としても取組むべき対応が明確になっていない状況でもあり、非常に参考となる講演でした。

●懇親会

懇親会は、新型コロナの影響もあり3年ぶりの開催となりました。中西会長の開会挨拶の後、富山県商工労働部 次長 齊木志郎様に乾杯のご発声をいただき歓談に移りました。今回で会長を退任された八十島前会長に感謝を込めて花束贈呈されました。又、歓談が続く中、表彰者代表として特別功勞表彰の喜多進様、石崎副会長より、当工業会の思い出を含めてお話しをいただき、最後に延澤副会長の中締めで閉会しました。久々の懇親会でもあり、各テーブルでは和やかに相互の親睦を深め合うことができました。



懇親会



中西会長と八十島前会長

「時代の変化への適応力」にて企業基盤を構築し、更なる躍進を目指す

三協化成株式会社
代表取締役社長 芝田 亮 氏



【インタビュアー：会報編集委員長】

阪神化成工業(株) 門前 昌志氏

1.創業の経緯と社業・社歴について紹介ください。

(1) 創業経緯

1975年(昭和50年)3月 三協アルミ、立山アルミ、日本ゼオンの合弁により設立、同年9月高岡市石堤に工場竣工、1984年(昭和59年)12月日本ビノリウム株式会社を吸収合併し、1989年(平成元年)9月福岡町に新社屋・工場竣工、1998年(平成10年)9月工場を福岡町に統合し現在に至る。

創業当時はサッシのグレチャンやタイト材等の軟質押出製品を主に生産し、射出成形、硬質押出成形へ、福岡工場になりゴム押出成形と範囲が拡大し、素材もPVCから多様な素材に目まぐるしく変化し、現在の主力はアルミ樹脂複合サッシの樹脂形材へと移り変わっています。

創業理念は、「樹脂及び新素材による建材製品加工技術を確立し、この製造販売を通じて、より豊かで快適な「住」の生活文化の向上に寄与することで、社会に貢献する。」そして、社是は、「品質を最優先する。お客様の信頼に応える。」ことです。

(2) 社歴

製造部の軟質押出成形から工程管理を経て管理部へ、企画部で生産管理システム構築後、管理部で販売部門も兼務しました。樹脂形材開発時期には管理部門と生産部門を交互に担当し、品質保証部門を担当しました。昔から、問題が発生した工程や部署に組織関係なく派遣されたので、多くの部署を経験することが出来ました。

2.社長に就任され、印象に残る経営面やものづくりへの取組みについてお聞かせください。

(1) 経営面での考え方

経営とは「変化適応業」だと考えています。常に攻め続けなければならない。一生懸命取り組みながらも、その次を考える。一の矢だけでなく、二の矢、三の矢を放つ準備をする。変化に対して、少しでも早くスタートを切る。自分の思いを繰り返し伝える、思いが強ければ尚のこと、言葉にする必要がある。強い覚悟から、強い指導力が生まれる。私の“指導力”のイメージは、強い思いと、諦めず実行し続けることだと思っています。

(2) 印象に残ること・ものづくりで苦勞した事

弊社の主力は軟質押出でしたが、将来的には減少が見込まれ、サッシの樹脂化を見越して硬質押出の技術構築が急務でした。当時、硬質押出工程は超低頻度の赤字工程で、成形技術も貧弱で新型を取りに行く事も出来ない状況でした。しかし、将来を考え営業活動を開始するも、購買部門に対して「何でもやらせて下さい」、「出来るんですか」の押し問答を繰り返すこと3ヶ月、ようやくチャンスを頂き、受注したものの、社内は大混乱、徹夜7回で納期に間に合わせる事が出来ました。その後、樹脂形材開発の機会が訪れ、幾度の折衝にて生産に漕ぎつけるまでは悲惨な状況が続きました。

樹脂形材を経営基盤とする為に人・物・金を集中投下しました。今考えると、軟質押出製品減少が進む中で、「あの時、樹脂形材に着手していなかったら今、三協化成は無かった」と言って貰えた事が救いでした。

創造力と先進性を、豊かな文明のために

株式会社 碓井製作所

〒930-0357 中新川郡上市町正印3の1
TEL(076)472-4605
FAX(076)472-2908

Clean Factory Since 1946

Clean Factory

生命を脅かす医薬品のパッケージだから、
私たちは、Clean Technologyをパッケージにクリーンな
工場で安心できる製品を製造しています。

SAITO
Plastics Molding / Package & Parts

株式会社 斉藤製作所
〒939-2251 富山県富山市下大久保 61
Tel(076)468-2727 Fax(076)468-3911
URL: http://www.saito-inc.com



3. 貴社の強みをお聞かせ下さい。

弊社は成形設備から組立・試験装置を自社で完備し、企画・設計から生産まで一貫して行うことで、様々な御要望を環境に配慮し適切な品質・コストで実現出来ます。特に、アルミや樹脂の素材に強みがあり組み合わせによりお客様用途に合致した製品開発が可能です。

4. 今後の取組みや展望について

建材分野縮小対応として、自販に注力しています。細々と自販自体は継続していましたが、営業機能は乏しく皆目勝手が分かりません。そこで、本社に市場開拓経験者を求め、マーケティングオペレーション機能を持つ拡販専用ホームページ「押出成形ラボ」を開設し、お客様の困り事を解決するソリューションサイトとして、デジタル集客とオンライン営業を柱に営業展開しています。

将来は自販比率を2割まで増やしたいと考えています。

5. 人材育成に取組みについて

「分かり易く説明する」をキーワードに人材育成を目的に成果を求めず小集団活動を継続して参りました。特に、改善自体の本質を見据えて、手法に固執せずに、小集団活動一本で押し通しました。

大きな変化点となったのは外部発表大会に参加する様になってからかと思えます。参加する毎に一つ一つ改善することを繰り返す間に本社発表会でも優勝し「化成さんには小集団活動があるから」と言ってもらえる様になりました。「一芸に秀でる」ことの効果が思わぬ形で表れました。

「継続は力なり」を改めて実感すると共に、念願だった富山県知事賞も受賞することができました。



6. 従業員に臨むこと、伝えたいこと

建材市場の長期的縮小の時代に直面し変化が求められています。変化は過去から存在して、常に続いています。「変化することが定常状態」なのです。予知出来ない未来を案じ、今をおろそかにすることこそ、愚かなことはありません。自分が主体的に変わらなければ、状況は何も変わりません。

変化とは、まず心を変える。心が変われば、行動が変わる。結果は後から付いて来ます。「自信が着いてから行動した人はいない。自信は行動の軌跡である。」「行動する人から生まれ変わる。」は、私の好きな言葉です。小さな事から変えてみましょう。やる前から諦めないで下さい。

変わるチャンスを捨てないで下さい。

7. 愛読書、座右の銘(好きな言葉)、趣味について

※愛読書

・山岡荘八 「徳川家康」

人間は6~7割は欠点である。残る長所に存在意義がある。欠点を見ずに長所を見る様に少し変わった。

・司馬遼太郎 「坂の上の雲」

ロシアとの決戦に向けた準備の数々に「戦略」の言葉をイメージが出来た。ミクロからマクロへ視野が広がった。

※好きな言葉

新渡戸稲造 武士道 「生を賤しみ死に親しむ」

今は過去の結果であり、未来は今の結果です。いまを悔いしないよう行動していれば、未来も悔いしないものになる。

※趣味

昨年憧れの槍ヶ岳に登る夢を叶えたく、年齢を考えて最後の機会と思い登山を始めました。登っている間は何かも忘れ、目の前の岩や坂に集中して無心になれる。一歩ずつしか進めないことを実感出来る。

【インタビュー後書き】

芝田社長は、創業3年後に入社され、製造、工程管理、生産管理、品質保証部門などのモノづくりの基本となるセクションをご経験され、軟質押出から硬質押出へ参入など、様々なご経験を活かし素早い経営判断で難局を乗り越え、今日まで企業をけん引し続けておられます。キーワードは「継続は力」。これからの変化の時代にこそ必要なことは、小集団活動を継続され念願の富山県知事賞を受賞されたことに象徴されるように、芝田社長の現場目線でぶれない経営手腕が会社を牽引されていると実感しました。また、取材にあたりご自身の社歴を振り返るいい機会を与えて頂いたと感謝され、取材側の立場にご配慮いただいたことも印象に残りました。三協化成さんの更なるご発展を祈念いたします。



芝田社長(左) インタビュアー(右)

【会社概要】

会社名 三協化成株式会社
 本社工場 富山県高岡市福岡町下向田3-1
 設立 昭和50年3月22日
 資本金 100百万円
 事業内容 建築用各種ガasket・硬軟異形押出成形品
 射出成形品、研究開発の受託業務

「これからのプラスチック産業を考える」



福岡大学 工学部／機能・構造マテリアル研究所
八尾 滋 氏

現在「プラスチック」＝「悪者」というようなイメージがある。高分子に関わっている者の見地からは、どれだけお世話になっているかもよく考えないで、その言い分はなんだ、という気分にもなる。しかし謙虚に振り返れば、我々が高分子の物性を本当に理解して製品を作り出してきていなかったことが、このような社会的な風潮をもたらしたのではないか、と思われる。

その典型的な例が廃棄プラスチックのリサイクルに関する認識である。従来廃棄プラスチックは主鎖切断を伴う化学劣化を起こしているために物性が低下しているとされてきた。この、いわば常識は30年来確立してきたものであり、産業界だけでなくアカデミアでも信じ込まれている。しかし実際は、成形履歴や経年による内部構造の変位が物性低下の主要因であり、その変異を解消する適正な成形法を適用することで、廃棄プラスチックの物性は大きくバージン並みに再生できる。特に押出機の先端に熔融樹脂溜まり部を設置することで、生産能力を落とすことなく高性能な再生ペレットが生産できる。もっともこの事実を前にしても、再生品に化学劣化の痕跡がないかを執念的に問われることがある。このことは、一度身に着いた常識を打破して新たな挑戦することは、変化を厭う日本人には非常に難しいということを示している事例と考えられる。

また、成形品においても、製品物性を高めるためにはスキン層が必要、という常識がある。しかし最近の我々の研究では、スキン層がある部位ほど靱性が低下し、さらにリサイクル時も物性再生が困難であることが示されている。2022年4月から施行された「プラス

チック資源循環法」では、製品製造時にもリサイクル時の処理を考慮した環境配慮設計を行うことが求められている。通常はモノマテリアル化や易解体として捉えられているが、成形品そのものがリサイクル特性の悪い成形条件で製品化されていないかを、今後熟慮することが求められる。

一方、リサイクル技術の開発は単に環境保全のためだけではないことも認識しておく必要がある。プラスチックは石油から作られているが、その割合はわずかに5%程度である。即ち、全くプラスチックを作らなくなったとしても、石油の消費量はほとんど変わらない。実は石油の80%はガソリンや軽油として、エネルギーを生み出すために燃やされて消費されている。この大量消費されているエネルギーが再生可能エネルギーにシフトした場合、不要になったガソリンなどの代わりに、プラスチックを生産するためだけに石油化学産業を維持できるか、という懸念も湧いてくる。その結果としてバージンプラスチックの価格は非常に高騰すると考えられる。またプラスチックはある意味、長期に渡り形あるものとして炭素を固定化できる貴重な炭素貯留物質でもあり、これを維持することが重要となる。即ち、このような社会情勢に対応するために、我々は現にあるプラスチックを複数回使いまわすことができる社会システムと、それを支えるリサイクル技術を開発することが必然となる。

動脈産業と静脈産業が相互に技術・情報を共有し、循環型産業という枠組みを構築することが、今後のプラスチック産業には求められている。

 **三光合成株式会社**
SANKO GOSEI LTD.

〒939-1698 富山県南砺市土生新1200
1200 HABUSHIN NANTO-CITY TOYAMA 939-1698 JAPAN
TEL 0763-52-1000 FAX 0763-52-1925
<http://www.sankogosei.co.jp/>

安全と清潔を売る包装の

 **株式会社 大樹**

本社・工場 〒939-0418 富山県射水市布目沢201
TEL(0766)53-1331(代) FAX(0766)53-1330
URL <http://daiki.org>

労務研修会

●2021年度 労務研修会Ⅲ

令和4年度には多数の法令改正が施行されます。改正される法令の重要ポイントや、実務における注意事項・懸念事項について、先生の経験からのアドバイス含め、詳しく説明をいただきました。特に、実務担当が対応すべき事項が明確となり、非常に有意義な研修会でした。



研修風景

日 時：2022年2月9日(水) 14:00～15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「令和の法改正」

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

出席者：10社11名

★受講感想 阪神化成工業(株) 金厚 真由子

今回は令和4年1月から令和5年にかけての法改正について学びました。7項目の改正について、実務ポイントを示して頂きとてもわかりやすかったです。中でも育児・介護休業法は令和4年4月と10月の2度改正があるので社内への周知を徹底したいと思います。また10月の改正では社会保険料免除もあり、育児休業取得者が増えることが予想されるので、人事として適切な対応をしなければならないと痛感いたしました。

●2022年度 労務研修会Ⅰ

今回の研修会では、令和4年度人材関連の助成金紹介や助成を受ける注意点の説明そして、新入社員研修では、企業の一員として守るべき内容や知っておくべき内容を詳しく説明いただきました。特に新入社員においては、給与と社会保険および税金については、なかなか知ることが少ない内容でもあり、非常に参考となる内容でした。



研修風景

日 時：2022年6月8日(水) 14:00～15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「令和4年度人材関連助成金&新入社員研修を見つめ直す」

～助成金と研修の組み合わせを考える～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

出席者：7社8名

★受講感想 (株)トヨックス 清水 毅

新入社員の教育担当として、人材関連助成金について学びました。チャレンジ意欲の高い新入社員を支える私達の立場としては、非常にありがたい制度ですし、かつ、わかりやすく説明していただきました。また、社会保険や税金によって「なぜこれだけしか手取りが残らないの?」という社員の疑問を解消できそうなヒントもいただくことができました。将来活躍する社員のためにも、本日学んだことは日々の仕事で実践していきたいです。

経営セミナー

初めに、門前総務委員長より、企業トップから直接経営に関する考え方等を聴くことができ、大変楽しみにしている旨、また、多数の参加者へのお礼等、開会の挨拶をいただき、講演に入りました。第1部では、私の人生において、バレーボールのスポーツを通じて培った言葉が仕事の基盤・信念とされ経験や、会社紹介では、企業理念や社是を基礎に、ものづくりの考え方や営業の取組み方等、非常に共感を覚える内容の講演でした。第2部では、社長就任後に「選択と集中」への決断等、企業運営の厳しさ・難しさを教えて頂き又、経営方針を一貫して取組まれ、会社運営の基本が伺える内容にて参考となりました。



喜多講師

日 時：2022年7月12日(火) 14：00～16：00
場 所：富山県総合情報センター1階セミナー室 A
出席者：社名

【第1部講演】

演 題：「会社の紹介と私の人生」
講 師：株式会社大樹 代表取締役副社長 喜多 進氏

【第2部講演】

演 題：「創立98年の歩み」
講 師：太平株式会社 代表取締役社長 石崎 直樹氏



石崎講師

★受講感想 阪神化成工業(株) 中田 和宏

この度、経営セミナーで(株)大樹 喜多副社長の「会社の紹介と私の人生」と太平(株)の石崎社長の「創立98年の歩み」受講させていただきました。

喜多副社長の高校のバレーボール部の鉄則が自身の教訓になっていることを聞き、自分自身の信念を持つことが大切であること、また、石崎社長の「選択と集中」という言葉を聞き、今後様々な場面で選択を迫られても後悔の無い選択をしたいと感じました。

この経営セミナーで学んだことを今後の仕事に活かしていきたいと考えます。

研修講習事業

■前期レベルアップ研修会

日 時：2022年4月12日(火)～27日(水) 9：00～16：00
場 所：ポリテクセンター富山
参加者：33名



研修風景

— Plastic 豊かな未来をひらく —

 **太平株式会社**

TAIHEI Co., Ltd.

〒939-1690 富山県南砺市福光737
TEL(0763)52-1136
FAX(0763)52-6116



NEXTAGE 100
タカギセイコー

“願い”を“カタチ”に

本社/高岡市二塚322-3 ☎(0766)24-5522(代)
<https://www.takagi-seiko.co.jp> 証券コード:4242



特別セミナー

●プラスチック成形加工セミナー

以前、2020年度技術開発・改善事例発表会での講演が大変好評でした。その後、もっと詳しく聞きたいと多数の方からの要望もあり、今回は「特別セミナー」として、3時間の講演をお願い致しました。前回の講演より、金型内で起こる事象の可視化画像と解析内容について、より詳しく解説をいただきました。受講者より、今まで分からなかった不良現象の原因を理解することができたと感心されました。本来、70時間以上の講義を3時間に取りまとめた内容でもあり、まだまだ話しが尽きることがなく、非常に有意義な講演となりました。



横井講師

日 時：2022年6月23日(木) 13:00~16:00
 場 所：富山県総合情報センター1階セミナー室A
 演 題：「可視化画像が解き明かす射出成形現象の不思議 (Part 2)」
 講 師：YOKOI Labo 代表 工学博士 横井 秀俊 氏
 参加者：15社37名

★受講感想 (株)タカギセイコー 岡山 祐之

成形現象については資料や言葉だけでは理解する事は難しいですが、今回のセミナーでは映像によって普段見る事の出来ない樹脂の流れや不良発生の瞬間を確認する事ができ大変分かりやすく参考になりました。成形不良の対策は今まで経験値をもとに推測で実施して来ましたが、今後はセミナーの内容を参考に適切な予測を行い対策して行きたいと思えます。

講習事業

■射出成形技能講習 (実技)

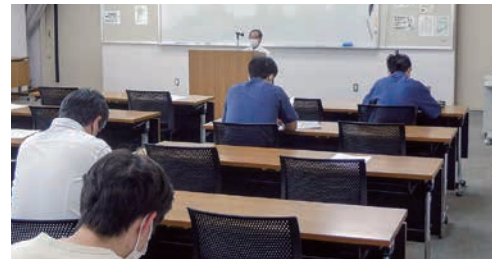
日 時：2022年5月25日(水)~6月29日(水)
 9:00~16:00
 場 所：ポリテクセンター富山
 講 師：渋谷 巽氏 渡辺 秀夫氏
 受講者：1級33名 2級59名



射出成形実技講習

■射出成形技能講習 (学科)

日 時：2022年7月2日(土)
 9:00~15:00
 場 所：ポリテクセンター富山
 講 師：渋谷 巽氏
 受講者：1級7名 2級30名



射出成形学科講習

Connect to the Future
TOYOX[®]
 URL : <https://www.toyox.co.jp>

株式会社トヨックス 〒938-8585 富山県黒部市前沢4371
 TEL 0765 - 52 - 3131
 支店：東京・名古屋・大阪

 阪神化成工業株式会社

〒939-8183 富山市小中163番地
 TEL(076)429-1865
 FAX(076)429-6042
 URL <https://www.hanshin-group.co.jp>

特別功労表彰・業界功労表彰・優良従業員表彰

5月31日(火)にホテルグランテラス富山にて表彰式が開催されました。今回は60周年の区切りでもあり、当工業会の役員として20年以上に亘り貢献された特別功労表彰者の6名や、工業会の委員・技能検定委員として永年に亘り務めていただいた業界功労表彰者の3名そして、会員企業様から推薦された優良従業員表彰者の20名の方々が表彰されました。

表彰式では、中西会長より永年に亘る貢献への労いと、今後も健康に留意して更なる活躍を期待する挨拶がありました。その後、(公財)富山県新世紀産業機構 伍嶋 二美男理事長より、温かいご祝辞をいただきました。表彰されました方々、本当におめでとうございました。

■特別功労表彰者

氏名	企業名
喜多 進	(株)大樹
今家 英明	三晶MEC(株)
木田 博久	丸和ケミカル(株)
山口 昌広	北酸(株)
依田 穂積	日精樹脂工業(株)
竹平 幸雄	(有)三立工業所

■業界功労表彰者

氏名	企業名
西村 源信	三光合成(株)
濱井 泉	(株)碓井製作所
斉木 豊和	阪神化成工業(株)

■優良従業員表彰者

氏名	企業名
池田マユミ	(株)コージン
池田 義孝	(株)斉藤製作所
魚津 正浩	五栄化学工業(株)
岡田 祐子	テクノプラス(株)
沖山 優	(株)コージン
奥原 清徳	(株)タカギセイコー
大后美智子	(株)リッチェル
岸沢 秀之	三光合成(株)
小柄ひとみ	三光合成(株)
齊藤 美幸	太平(株)
堺 慶太	ミユキ化成(株)
小善 瑞穂	ファインプラス(株)
高岡 敬一	ミユキ化成(株)
土肥 春美	(株)碓井製作所
西川 清展	(株)トヨックス
舟守 裕	三協化成(株)
松澤 潤一	(株)トヨックス
松下 義一	(株)大樹
南 幸治	(株)タカギセイコー
安岡 秀一	阪神化成工業(株)



中西会長



(公財)富山県新世紀産業機構 伍嶋理事長



表彰状授与

未来への限りない挑戦
プラスチックの総合メーカー



ミユキ化成株式会社

代表取締役社長 延澤隆史

〒939-0351 富山県射水市戸破53-14
TEL(0766)56-9500(代) FAX(0766)56-9495
URL: <http://www.miyuki-kasei.co.jp>

Richell

暮らしと心を、もっと豊かに

株式会社リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592
TEL(076)478-2155 www.richell.co.jp

ガーデン用品・ペット用品・ベビー用品・ライフケア用品・ハウスウェア用品・環境用品・医療機器等の製造販売

(広告は、企業名の50音順で掲載しています)



SHOWA CHEMICAL INDUSTRY CORPORATION



正和化学工業株式会社

代表取締役 保田 正都
〒939-1131
富山県高岡市醍醐933番地
TEL: 0766-63-6010
FAX: 0766-63-6013

既存の分野に加え、新しい分野を積極的に開拓し、より価値ある商品を提供します。需要家のニーズにスピード対応。小ロット他品種の“カラーコンパウンド”へ。当社のプラスチック再利用事業は資源の保護及び再利用化を目指して出発し、ユーザーや関係業界内で大変ご好評いただいております。リサイクルとしてほぼ完成を修めたと自負しております。日常生活に広く利用される合成樹脂を、プレゼンテーションします。

事業内容

プラスチック原料着色販売



全国から集めた再生材を、お客様のニーズにあった原料に作り替えて販売しております。

リサイクル加工



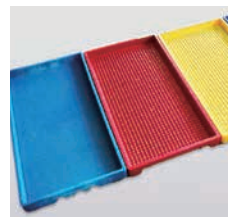
お客様のご要望に応じて成型不良品等を、粉碎着色ペレット加工してお返し致します。

原料販売・カラーリング



各メーカー様から購入した一級品の原料をお客様の指定色に着色して販売しております。

農業資材・水稲用育苗箱販売



水稲用育苗箱、園芸箱などを全農様及び各農家様に販売しております。古育苗箱のお引取りもしております。

バージン原料から再生原料まで幅広くプラスチック原料を取り扱い、長年培ってきた独自のノウハウと専門知識を持ったスタッフがお客様と打ち合わせを重ね、ご要望を丁寧に引き出し、お客様に最適な原料をご提案いたします。

プラスチックのロス品、不適合品など買取をご検討の方は、お気軽にお問合せ下さい。



NYC日鋼YPK商事株式会社

日鋼YPK商事は「人と技術の架け橋を担う」
日本製鋼所（明治40年創業）の系列会社として創業（昭和20年）し、多くの実績と信頼を得て70年以上経過致しました。

今後も日本製鋼所グループの一員として、お客様の立場に立った良質なサービスを提供してまいります。



主な取扱製品

日本製鋼所製射出成形機（型締力30t～3000t）・2軸押出機（TEX）・単軸押出機・フィルム装置、タハラ製ブロー成形機を主としたプラスチック関係装置、各メーカーの周辺機器装置、ミキサー、ロボット、また大型プレス、金型用鋼、工作機械・チャック等を提供させて頂いております。

特徴・特色・キャッチフレーズ

「特殊専門商社」

他社にNOと言われた非常に難しいご注文にもYESで応える特殊な専門商社、それが私たち日鋼YPK商事です。

守備範囲は直径1mmのピンから、全重量400tを加工する大型旋盤（全長25m）まで。

日本のモノづくり、日本の産業を 社員（ヒト）、製品（モノ）、ソリューション（コト）の3点で支えます。

営業拠点

国内17拠点（本社含む）、海外3拠点。富山営業所は昭和45年（1970年）開設。

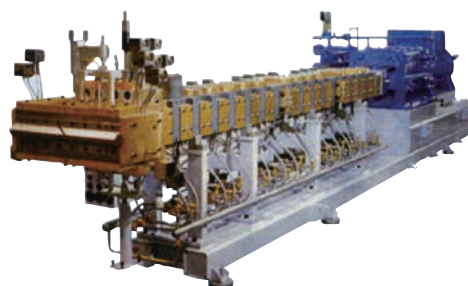
本社 〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号

ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 TEL:03-5745-2131（代表）FAX:03-5745-2160

中部支店／富山営業所

〒939-8216 富山県富山市黒瀬北町二丁目13番1号 イムズビル4階11号

TEL:076-491-0755 FAX:076-491-0756

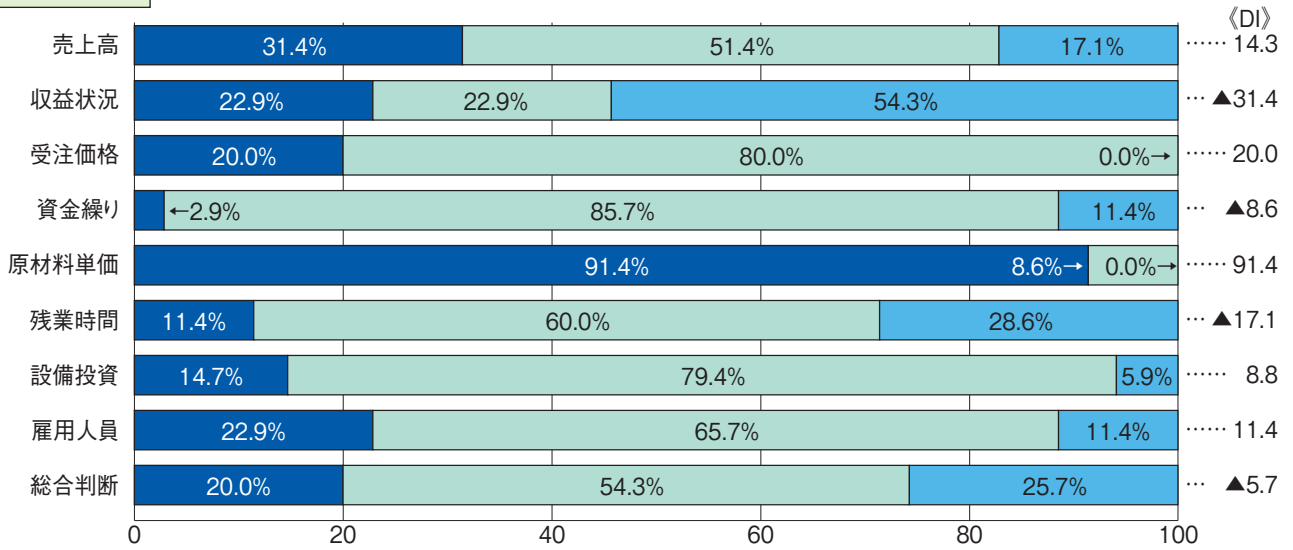


最近の実績

2022年4月～2022年6月/前年同期比

■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目

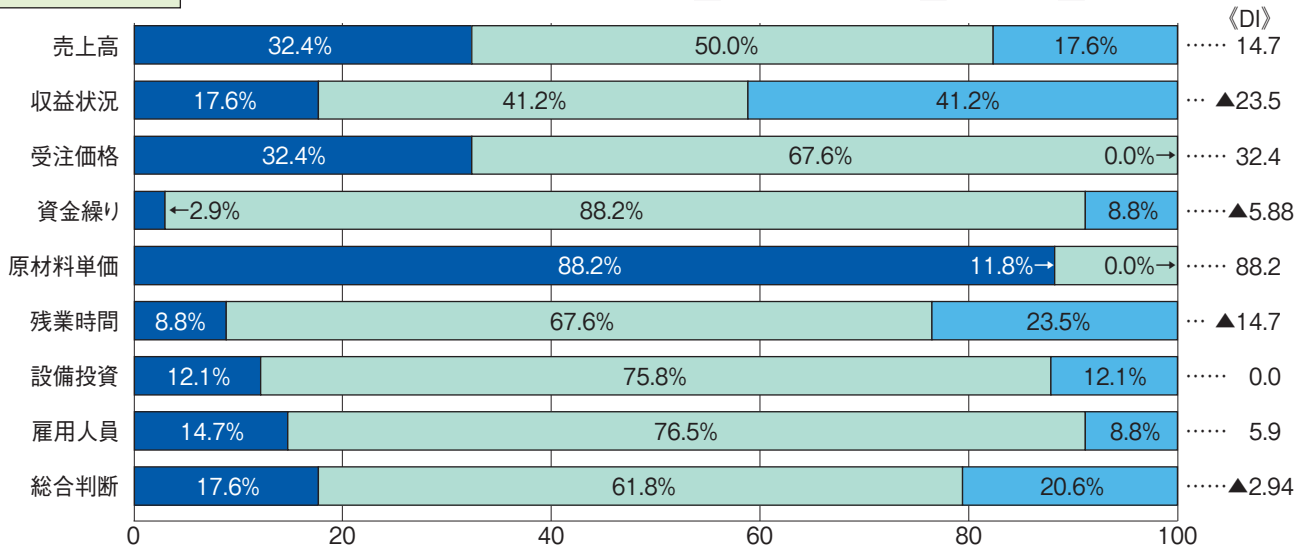


今後の見込み

2022年7月～2022年9月/前年同期比

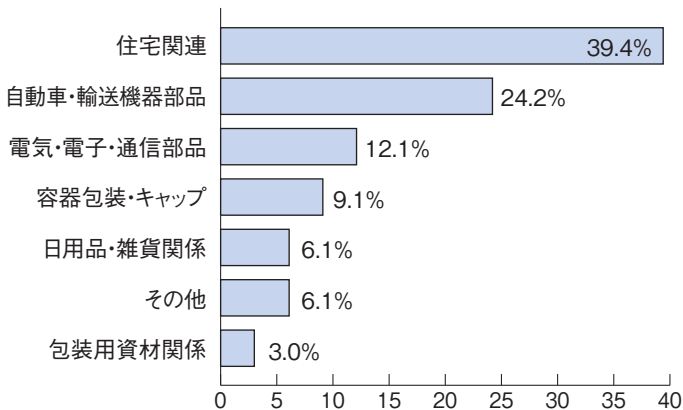
■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目



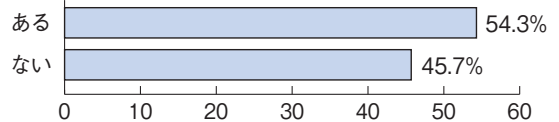
(35社回答)

[1] 売上(取扱い)商品の中で最もウエイトが高いのは?

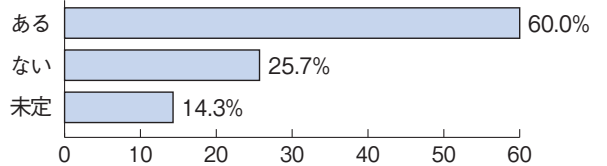


[2] 雇用について

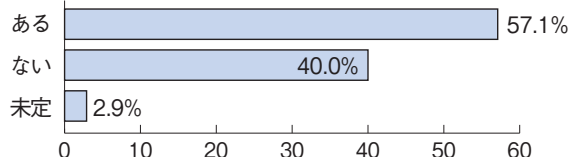
●2022年4月の新規学卒者入社実績



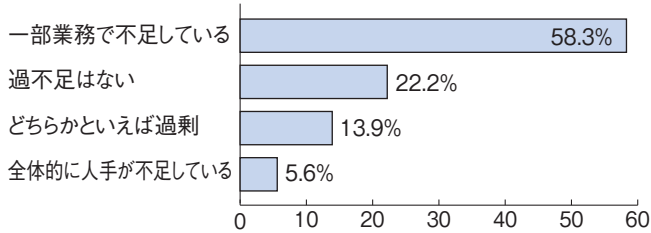
●2022年4月～9月の中途採用実績・予定



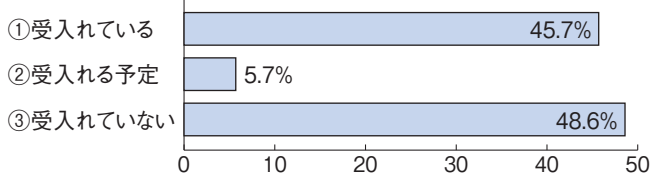
●2023年4月の新規学卒者の採用予定



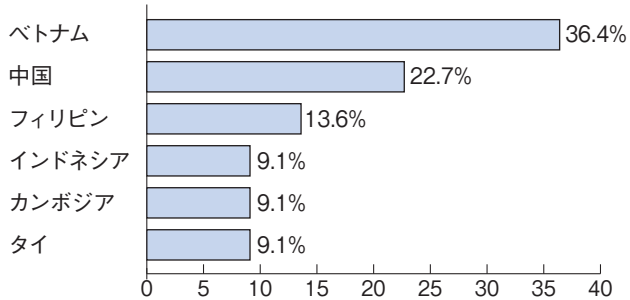
[3] 現在、貴社の人員の充足感について



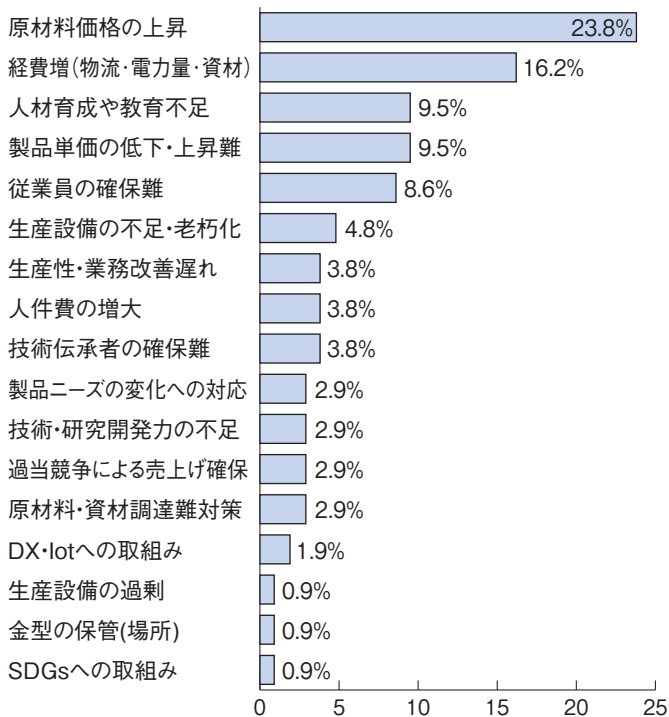
[4] 外国人実習生の受入状況について



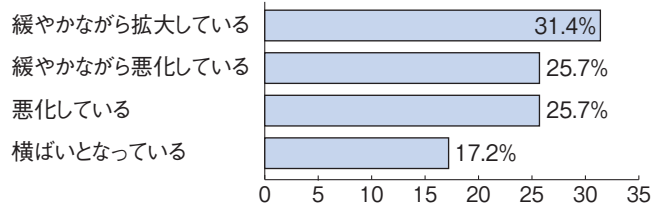
[5] 問[4]の①又は②の出身地は？



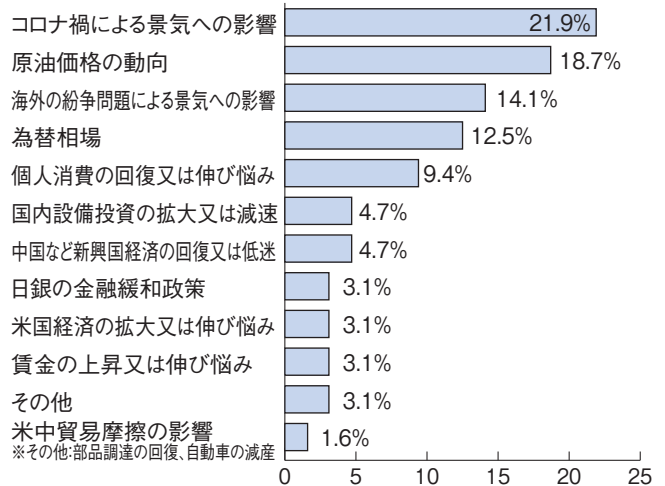
[6] 今季直面している経営上の問題点について (2022年4月～6月まで)



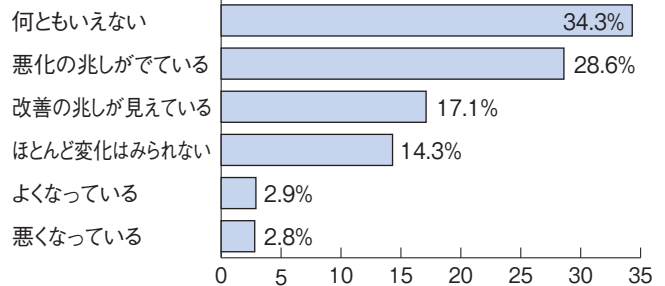
[7] 現在の国内景気をどのように認識されてますか？ (前回の調査：2022年1月～3月と比較して)



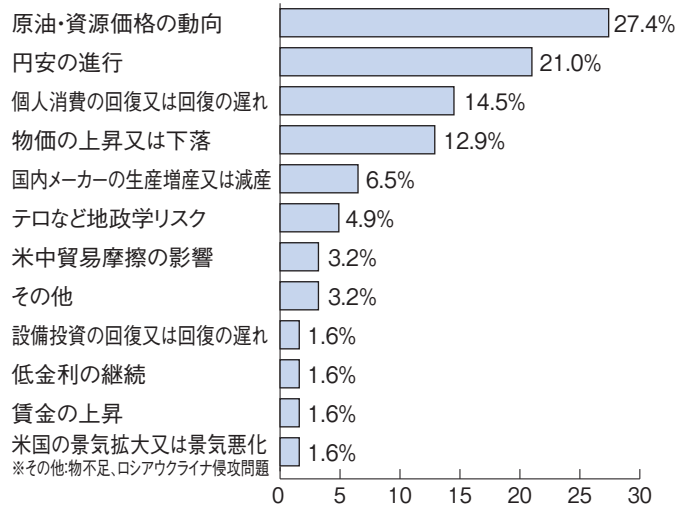
[8] 問[7]のそれぞれの要因について



[9] 今後の国内景気は、現在と比較してどうなると思いますか？ (2022年9月頃)



[10] 問[9]のそれぞれの要因について



加工機械生産実績

金額：百万円

	合計		射出成形機										押出成形機				ブロー成形機	
			計		型締力100t未満		型締力100t以上200t未満		型締力200t以上500t未満		型締力500t以上		本体		付属装置		本体	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
2016	13,650	196,557	11,702	141,377	3,697	23,898	4,418	39,287	2,841	41,733	746	36,459	411	23,606	887	10,658	650	20,916
2017	16,508	217,490	14,353	161,943	5,092	31,904	5,536	48,749	2,843	41,056	882	40,234	513	17,644	995	16,677	647	21,226
2018	17,031	222,194	14,950	173,817	5,409	35,315	5,506	49,008	3,248	47,091	787	42,403	500	16,213	916	12,965	665	19,199
2019	14,809	208,416	12,753	156,256	4,689	30,676	4,290	40,158	3,027	43,735	747	41,687	472	24,797	1,095	12,070	489	15,293
2020	11,429	179,653	9,837	121,989	3,266	21,931	3,632	34,095	2,476	37,392	463	28,571	382	30,909	744	9,890	466	16,865
2021	15,231	202,211	13,742	153,164	3,845	23,777	5,854	51,929	3,490	51,588	553	25,870	312	18,749	717	14,105	460	16,193
2021.11月	1,380	19,171	1,250	14,013	352	2,221	564	5,078	287	4,227	47	2,487	26	2,476	81	1,967	23	715
前年同月比	134.2	150.3	134.6	134.5	132.8	132.8	168.9	164.7	99.0	98.5	117.5	181.5	136.8	539.4	184.1	261.2	63.9	63.4
2021.12月	1,227	16,985	1,090	12,686	328	1,925	433	3,801	276	4,134	53	2,826	28	685	77	2,217	32	1,397
前年同月比	100.8	56.3	99.1	93.5	120.1	94.6	93.3	93.9	89.6	92.6	96.4	93.5	140.0	4.8	179.1	697.2	59.3	70.1
2022.1月	1,061	14,408	980	10,430	320	2,009	384	3,091	242	3,500	34	1,830	11	1,526	53	1,334	17	1,118
前年同月比	95.2	95.2	94.5	90.5	103.9	105.1	94.1	90.2	90.3	91.3	64.2	77.7	47.8	62.5	220.8	733.0	54.8	112.8
2022.2月	1,199	16,665	1,038	11,600	313	1,735	433	3,871	248	3,664	44	2,330	33	1,131	83	2,105	45	1,829
前年同月比	94.6	90.0	95.0	94.9	106.1	90.3	93.1	96.8	84.6	81.6	110.0	128.9	100.0	49.7	86.5	88.7	97.8	110.8
2022.3月	1,402	18,940	1,279	14,765	374	2,227	524	4,704	323	4,931	58	2,903	34	2,394	58	515	31	1,266
前年同月比	93.5	91.6	94.0	91.7	99.7	93.3	96.0	96.5	85.4	88.2	93.5	89.2	130.8	130.7	90.6	53.3	64.6	71.6
2022.4月	1,261	15,444	1,168	12,741	313	1,942	496	4,377	317	4,644	42	1,778	10	222	55	1,385	28	1,096
前年同月比	94.4	93.6	94.8	96.4	94.0	92.6	94.7	90.8	93.5	93.1	116.7	135.2	43.5	14.3	110.0	257.9	90.3	92.0

原料生産実績

単位：トン

	計	フェノール樹脂	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリプロピレン	メタクリル樹脂	塩化ビニル樹脂	ポリカーボネート	ポリアセタール	PET樹脂	PBT樹脂	その他樹脂
2016	10,715,345	288,578	2,568,979	1,183,264	2,466,311	144,949	1,650,883	292,520	104,181	418,370	171,368	1,425,942
2017	10,560,134	301,939	2,654,815	1,240,813	2,505,540	154,919	1,705,921	310,179	115,184	0	110,121	1,460,703
2018	10,241,761	302,164	2,466,620	1,236,915	2,357,807	151,603	1,690,288	320,793	119,256	0	120,828	1,475,487
2019	10,100,761	288,752	2,447,909	1,172,580	2,439,862	142,949	1,732,545	297,505	100,698	0	114,513	1,363,448
2020	9,262,669	258,409	2,246,009	1,057,216	2,246,815	129,345	1,626,549	269,660	89,683	0	96,836	1,242,147
2021	9,926,985	295,795	2,451,642	1,074,185	2,463,136	138,994	1,625,347	280,922	120,315	0	117,093	1,359,556
2021.11月	838,512	25,467	220,264	85,856	212,382	9,087	135,435	20,759	3,621	0	8,614	117,027
前年同月比	103.7	107.7	113.5	95.3	98.0	98.5	103.6	117.0	85.6	0.0	98.2	102.9
2021.12月	873,101	24,115	236,533	80,371	216,251	12,635	143,915	18,211	11,585	0	9,941	119,544
前年同月比	101.5	99.1	119.8	78.1	97.0	108.7	101.6	73.2	121.1	0.0	94.7	104.5
2022.1月	878,050	22,151	209,868	86,520	199,684	11,341	145,917	21,071	12,786	0	11,042	157,670
前年同月比	98.5	99.5	98.8	83.2	85.6	84.7	103.4	72.5	103.7	0.0	115.3	138.8
2022.2月	760,901	23,067	162,472	76,202	168,700	10,316	132,066	21,226	11,264	0	9,397	146,191
前年同月比	94.7	95.6	86.2	74.3	95.6	94.3	94.7	76.3	108.1	0.0	97.1	128.6
2022.3月	754,041	25,378	165,349	69,354	165,983	12,611	113,841	26,851	10,103	0	9,983	154,588
前年同月比	88.9	95.1	73.6	74.0	84.8	94.9	91.9	99.2	87.0	0.0	92.6	127.5
2022.4月	742,102	22,974	153,546	80,708	167,621	12,719	117,760	22,857	11,594	0	10,663	141,660
前年同月比	90.7	95.0	75.1	87.9	79.0	95.7	107.3	92.0	99.7	0.0	97.6	123.3

製品生産実績

単位：トン

	計	フィルム	シート	板	合成皮革	パイプ	継手	機械部品①～③			日用品・雑貨	容器		建材	発泡製品	強化製品	その他	
								計	①輸送機械部品	②電気通信部品		③その他部品	中空成形容器					その他の容器
2016	5,659,988	2,237,187	219,915	113,163	56,952	387,232	44,136	645,925	483,702	112,949	49,274	298,382	485,244	298,216	293,869	251,038	73,983	254,746
2017	5,808,801	2,286,546	219,856	114,362	56,006	398,821	45,458	672,089	505,463	115,038	51,588	301,609	502,846	327,908	283,809	249,400	77,117	272,974
2018	5,883,291	2,311,711	215,415	119,513	58,439	394,465	44,892	683,616	518,568	114,134	50,914	301,071	510,028	357,973	274,138	251,866	72,080	288,084
2019	5,736,059	2,246,155	202,543	104,389	58,854	383,893	49,465	693,999	527,733	116,142	50,124	284,340	493,982	353,688	268,932	243,780	74,149	277,890
2020	5,501,464	2,171,309	203,796	95,316	44,157	361,926	45,120	657,996	512,442	101,466	44,088	305,603	466,197	328,443	241,979	243,864	67,819	267,939
2021	5,685,065	2,233,862	218,777	96,744	54,599	363,333	51,809	671,222	515,861	108,340	47,021	307,297	464,988	384,781	252,691	245,403	66,720	272,839
2021.11月	502,065	196,257	19,600	8,204	4,707	37,110	5,025	60,744	47,809	9,088	3,847	25,741	37,524	33,748	21,899	22,083	6,073	23,350
前年同月比	104.9	105.3	107.1	98.5	110.6	114.5	136.4	97.6	97.8	98.3	93.7	101.6	103.1	114.9	101.1	99.8	106.2	104.5
2021.12月	469,173	181,693	18,407	7,356	4,355	31,984	4,795	57,891	45,403	8,582	3,906	25,226	36,165	31,677	21,166	20,549	5,637	22,272
前年同月比	103.0	103.6	107.5	100.3	104.5	95.1	129.0	95.4	95.5	93.7	97.7	101.7	105.4	120.2	104.3	102.4	100.9	101.8
2022.1月	431,257	167,667	17,130	6,461	4,184	29,934	4,113	49,669	37,791	8,205	3,673	22,991	32,905	30,550	19,961	19,078	5,400	21,214
前年同月比	101.7	101.3	102.6	95.7	102.2	113.4	113.1	89.2	87.6	94.8	95.1	105.3	105.2	110.2	100.4	101.4	103.8	103.2
2022.2月	451,678	175,218	16,588	7,033	4,340	31,014	4,572	53,195	40,780	8,595	3,820	24,092	35,585	32,968	20,432	18,866	5,395	22,380
前年同月比	100.7	100.2	101.1	90.4	95.8	118.6	126.3	90.3	89.3	95.5	90.6	97.9	100.7	118.0	98.7	96.9	93.8	100.7
2022.3月	501,905	194,631	18,968	8,257	4,927	28,615	4,940	61,989	48,385	9,437	4,167	26,131	41,886	37,315	23,136	19,938	5,961	25,211
前年同月比	98.6	99.8	98.3	95.9	94.3	89.0	126.3	92.2	91.9	94.6	91.5	96.6	99.2	108.4	104.7	94.1	104.8	101.6
2022.4月	483,831	190,646	19,394	7,559	4,348	24,155	4,797	54,617	41,460	9,336	3,821	27,425	42,874	36,421	22,495	20,629	5,133	23,338
前年同月比	98.5	98.7	99.0	89.7	92.7	105.1	121.6	90.2	89.5	96.0	85.4	95.7	100.6	104.0	102.4	99.1	97.6	98.8

(経済産業省データ加工)

【会員の動き】

■役職位の変更（登録代表者）

戸出化成株式会社

代表取締役会長 高畑 敏夫（前：代表取締役社長）

株式会社碓井製作所

相談役 碓井 雅人（前：代表取締役社長）

株式会社タカギセイコー

取締役相談役 八十島 清吉（前：代表取締役会長）

■社名変更

JFEミネラル株式会社 クロム&リサイクル事業部

（旧：JFEマテリアル株式会社 製造部プラスチック室）

■代表者の変更（登録代表者）

東洋化工株式会社

代表取締役社長 中田 充（前：中田 守人）

JFEミネラル株式会社 クロム&リサイクル事業部

事業部長 大島 健二（前：西村 博文）

YKKAP株式会社 生産本部黒部越湖製造所

執行役員 所長 楠 利公（前：高橋 章）

ビニフレイム工業株式会社

代表取締役社長 熊倉 克一（前：石倉 昭裕）

ヨツバ通商株式会社

代表取締役社長 山口 将寛（前：山口 久雄）

北陸電子株式会社

代表取締役社長 植野 敏典（前：西林 勲）

高岡明光化成株式会社

代表取締役社長 山岡 啓一（前：田嶋 嘉治）

日精樹脂工業株式会社 北陸営業所

所長 村田 吉之（前：藤岡 哲也）

共創

「時代の変化に負けるな！自分！！」

～今から三十数年前、私が営業マンとして東京営業所に配属された頃…～

本社から郵送で送られてくる資料や問屋さんから入手した販売データを見ながら、電子式卓上計算機（通称電卓）を使って数値分析をして、方眼紙に棒グラフや折れ線グラフや円グラフで表現をする。商品等を撮影した一眼レフカメラのネガフィルムを写真屋に持ち込んで現像してもらい、翌日受け取った写真をハサミで綺麗に切り取る。そして、それらをバランス良く配置して、消しゴムを何度も使って修正を繰り返した手書きの企画書を完成させる。

後日、都道府県別の地図とにらめっこしながら営業車を走らせて、数件の問屋さんを訪問して商談をこなす。その間には、テレホンカードを握りしめて公衆電話を探す。そして、次の問屋さんとのアポイントの調整、営業所長や先輩への相談を繰り返す。こうして慌ただしい一日が過ぎていった。

～それから歳月が流れる…～

本社からの資料はリアルタイムで電子メールが届き、パーソナルコンピューターが表計算&グラフ化をしてくれて、更にはデジタルカメラで撮った画像を即座に取り込んでくれる。作成時間が大幅に短縮された企画書は電子メール

が一瞬にして取引先に届けてくれる。

後日、カーナビゲーションを搭載した営業車でストレスなく取引先に到着。事前に送付していた企画書でスムーズに商談を終えたら、携帯電話で次の取引先との調整をしたり、上司への相談ができる。

更に最近では、遠距離の取引先や上司の顔を見ながら会話ができたり、スマートフォンが直ぐに知りたい情報を教えてくれたりもするらしい。

～近未来では…～

最早、『自分は昭和の人間なんで…』なんてことを言っている場合ではなくなってきている。

IoT、AI、DX等々の単語が変幻自在に飛び回っており、私が想像できるレベルの遙か先を進み続けることは間違いなさそうだ。

もしかすると、世の中の様々な情報を取りこんだコンピューターが数秒で斬新な商品開発してくれたり、自動運転の営業車が空を飛んで渋滞なく取引先に運んでくれたり、ドローン物流が世界中を飛び回って海外の消費者に当日配送したり… 私とすれば、AI上司が登場して、『キ・ミ・ハ・イ・ラ・ナ・イ・ヨ』なんてことを言われないうえにしようと考えてる今日この頃である。

編集委員（株）リッチェル 河内 猛

編集後記

今年度も新型コロナの影響がまだ続いているようですが、しっかりとした対策をして各事業を進めてまいりました。特に、事務局として関係者方々の協力を得ながら、射出成形技能講習用資料の見直しや、押出成形社内検定制度への取組みを四苦八苦しながら進めています。今後も、根気よく取組んでいきたいと考えます。会員企業の皆様におかれましては、引き続き事業への参加・ご支援の程宜しくお願い致します。

事務局 安田(記)

《編集委員会》

編集委員長	門前 昌志	(阪神化成工業(株))
編集委員	谷田 雄彦	(株)タカギセイコー
〃	濱井 泉	(株)碓井製作所
〃	河内 猛	(株)リッチェル
〃	思田 幸二	(三光合成(株))



表紙写真提供 青海 正和氏

富山県プラスチック工業会

(富山技術交流センター内)

〒930-0866 富山市高田529番地

TEL(076)442-0309 FAX(076)442-0310

URL <http://www.kenpla.jp> E-mail info@kenpla.jp